

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



例会場：厚木アーバンホテル

例会日：毎週金曜日 12:30～13:30

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2階

厚木県央ロータリークラブ令報

<http://www.ken-ou-rotary.gr.jp/> e-mail : info@ken-ou-rotary.gr.jp TEL : 046-222-5811 Fax : 046-222-5821



世界に希望を生み出そう

2023-24年度R1テーマ
「世界に希望を生み出そう」

会長 松本 豊

副会長 和田 貴樹

幹事 森 志朗

第1137回例会(2023年10月20日)

■点鐘 …松本 豊会長

■斉唱 …我等の生業

■会長報告

◎ガバナー事務所 より

- ・2023-24 米山研修日帰り旅行のご案内
日時：2023年11月11日(土)9:00
小田原駅西口(新幹線口)集合
- ・2023-2024年度 地区大会のご案内について
11月25日(土)、26日(日)開催
- ・2022-2023年度 地区資金会計監査報告

◎ロータリー米山記念奨学会 より

- ・ハイライトよねやま Vol.283

■スマイル

松本 豊会長・森 志朗幹事

本日は奉仕プロジェクト委員会による地区補助金事業「第1回ウルトラユニバーサル野球大会」の報告例会です。あの感動を今一度、会員の皆様にお届けさせていただきます。宜しくお願い致します。

森 志朗幹事

10/18に第26回神奈川県ロータリークラブ親睦野球大会が開催されました。エラーに三振と花上監督、春日さんに申し訳ない気持ちでスマイルさせていただきます。すごく楽しい1日でした。

奉仕プロジェクト委員会

関原敏文君・神崎 進君・井 寛明君・新川 勉君

武藤元秀君・和田貴樹君

本日は奉仕プロジェクト委員会の担当例会です。9月3

日に開催した「ユニバーサル野球大会」の報告です。宜しくお願ひします。

春日清則君・佐藤新也君・宮田 潤君・新川 勉君

伊藤 一君

野球同好会みごと3位でした。みな様の応援ありがとうございます。エースとクローザーの好投、全員野球のたまものです。

北村正敏君・難波真奈美君・田口幸一君・遠藤典孝君

松澤修身君・東三枝子君・関野耕正君・山田幹男君

スマイルボックス

■会長タイム



こんにちは。本日、能勢会員、守屋会員と急な体調不良との事で、ご欠席となってしまいましたが、季節の急激な変化もあり皆さんも体調管理に気を付けてください。

まずは先日の18日水曜日、ロータリー親睦野球大会出場の野球部の皆様お疲れ様でした。観戦した第一試合では、相手チームは何と元プロ野球選手まで揃えた強豪で、岸野投手も立ち上がりその選手に特大のホームランを浴びましたが、次の打席では見事に打ち取り敗れはしましたが大健闘でした。

さて野球繋がりではありますが本日の例会行事は奉仕プロジェクト委員会に担当していただき、9月3日に実施した地区補助金事業「第1回ウルトラユニバーサル野球大会」を会員の皆様にご報告させていただき内容です。8月18日の第1130回例会で事業の概要をご説明させていただきました通り、視線入力装置やタッチ操作による信号を遠隔装置にて重い病気や障害を持つ子供達が北は青森、南は鹿児島島の自宅から東京のスタジオに設置した大型野球盤にて試合を行いました。試合はヒットゾーンが少なく事前の想像以上に点が入らず延長戦までもつれ込む大熱戦となりました。LIVE配信した試合の様子はYouTubeのアーカイブで現在も視聴できますので是非ご覧ください。

本日の会長タイムではこのプロジェクトを補助金事業として申請した過程や実現までの流れを簡単にお話させていただき、例会行事の前振りとしてさせていただきます。この事業は国立成育医療研究センターもみじの家との共催で実施いたしましたが、我々は資金面と野球盤の設営や解体、スタジオ内のマンフォースとしての実行部隊を担当し、プロデュース面はもみじの家のハウスマネージャーで元NHKアナウンサー内多勝康さんが1人で全面的に担当してくださいました。

実は今年の年明け頃、内多さんにはNHKを早期退職しエース級のアナウンサーから何故、福祉の現場に転職されたのかなど経緯も含めて、今年度の公開例会の講演者としてお願いし快諾を得ておりました。ただかなり先の話なので、それまでに何かクラブのプロジェクトでご協力出来る事はないか思案し、地区補助金制度をご提案したところ「ユニバーサル野球大会を計画しておりますので是非、共催者として補助金事業に申請願えませんか。」とのご返答がありました。

3月末が補助金申請の締切なので早速申請書を作成し、補助金配分VTT委員会に申請、プレゼン等の審査の結果減額されましたが、円安のお陰で何とか当初の予算を確保する事が出来ました。ただ、また6月までは前年度ですので、クラブ内で今年度の事業の活動も慎む必要もあり、基本的に6月までは一人で打合せに参加しておりました。プロジェクトの実施日が9月3日と今年度に入って間がなく、ですから公に呼び掛けたくさんの会員の皆さんに参加していただければ良かったのですが、スタジオの大きさの関係や重量のある野球盤の設営や解体、試合中の運動量の多いサポート活動、土日の休日2日間の活動となる事などを考慮し、幹事を通して参加していただける会員の皆様へのお声掛けをさせていただいた次第です。

事業についてLIVE配信した映像にはクラブの看板以外、会員は全くと言っていいほど見当たりませんが実はそれが一番の成功の条件でした。スタジオ内で活動した会員はどの様な映像が配信されているのか分からない中、本当に頑張っていたと思います。またマイクチェックを担当された会員は相当神経を使ったのではないかとお察しいたします。そしてLIVE配信にコメントを投稿いただい

た会員の方にも長い時間視聴いただき感謝申し上げます。

最後に今回のプロジェクトの目的はただ障害を持つ子供達が野球を楽しむ事だけが目的ではなく、もう一つの目的としてその様な方達でもITの進化により就労を目指したり、事故や病気等でそれまで健常であった人達が障害を負ってしまった時、再び社会において活躍出来る事も目的としています。無事9月20日過ぎに地区にも完了報告書も提出し、本日の例会行事で会員の皆さんにプロジェクトの完了報告を出来る事にまずは御礼申し上げ、例会行事の前触れの会長タイムといたします。

■今日のお花



ガーベラ(南アフリカ)

花言葉(希望・辛抱強さ・常に前進)

スプレーバラ(北アメリカ)

花言葉(愛情・包容力・告白)



例会「地区補助金事業 ウルトラユニバーサル野球大会報告」

担当：奉仕プロジェクト委員会

9月3日に東京高田馬場で開催されたウルトラユニバーサル野球大会の報告例会です。冒頭に当日ライブ配信されたYouTubeを見て頂き、ユニバーサル野球の概要と、重度の障がいをもつ選手がどのようにしてゲームに参加したのかを理解していただきました。後半は参加したメンバーの感想を発表していただき、最後に和田副会長からユニバーサル野球が単なるゲームに留まらず、重度の障がい者が社会参加を目指すことが目標であることを報告しました。企画から開催まで時間のない中で、メンバー全員に参加してもらうことが出来ませんでした。会場の様子や参加した選手、そしてその家族が楽しんでいる様子などが伝わったと思います。





■四つのテスト



神崎 進君

■ソングリーダー



武藤元秀君

■スマイル発表



宮田 潤君

■お祝い行事 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*会員誕生日

関野耕正君(20日)



■出席報告 <会員 42 名、出席対象 40 名>

10月20日例会	出席 29 名	欠席 11 名	出席率 72.50%
----------	---------	---------	------------